

くらしのガイドブックを 配布します

固秘書広報課 ☎(50) 1204



市では、各窓口で行っている業務内容や、施設、観光イベントなどの情報に、事業所広告を加えた「くらしのガイドブック」を、(株)サイネックスと共同で発行しました。

7月上旬から1カ月かけて各家庭に配布（郵便受けに投函）しますので、身近な所に置いて、有効に活用ください。
※隣り合った地区でも配布日が数週間異なる場合があります。7月31日(木)になっても届かない場合は、ご連絡ください

広聴活動の実績

固秘書広報課 ☎(50) 1204

市では、より幅広く市民の皆さんや団体からの意見・提案を集め、市政に反映させるため、さまざまな広聴活動を行っています。平成25年度に実施した広聴活動をお知らせします。

市長への手紙・メール

◇受付件数…155件（メール…56件、郵送…43件、投函箱…56件）

グループ座談会

◇実施回数…4回、参加人数…153人

パブリックコメント（意見公募）

◇意見募集した件数…2件、意見の件数…5件、意見を参考に修正した件数…0件

まちづくり出前講座

◇講座数…68講座、開催数…14回、参加人数…702人



市の職員を募集します

固総務課 ☎(50) 1240

一般行政職初級

◇採用予定数 2人

◇受験資格 平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人（学歴不問）。

保育士

◇採用予定数 2人

◇受験資格 昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で保育士および幼稚園教諭の両方の資格を有する人（平成27年春季までに資格取得見込みの人）。

管理栄養士

◇採用予定数 1人

◇受験資格 昭和54年4月2日から平成5年4月1日ま

で生まれた人で管理栄養士の資格を有する人（平成27年春季までに資格取得見込みの人）。

一般行政職初級（障害者）

◇採用予定数 2人

◇受験資格

次の条件を全て満たす人
○昭和59年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人（学歴不問）。

○身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までであること。

○活字印刷文の出題への対応ができること。

○自力により通勤ができ、

介護者なしに職務遂行が可能であること。

■受験手続 総務課または市ホームページにある申込書に写真貼付、必要事項を記入し持参または郵送

■受付期間 7月29日(火)～8月15日(金)（郵送の場合は8月15日(金)の消印まで有効）

■試験日 9月21日(日)

■試験会場 県立佐原高校

■採用予定日 平成27年4月1日

※地方公務員法第16条に該当する人、日本国籍のない人（保育士を除く）は受験できません



左から平野さん（岩手県山田町派遣中）、鬼澤さん、佐藤さん、荒井さん

文化庁では、東日本大震災
岩手県山田町の埋蔵文化財
の発掘調査支援を行っている
香取市と文化財担当職員4人
に対し、文化庁長官から感謝
状が授与され、感謝状贈呈式
が6月4日に、文部科学省（東
京都千代田区）で行われま
した。

岩手県山田町の発掘調査支援に 文化庁長官から感謝状授与

固生涯学習課 ☎(50) 1224

で被災した福島・宮城・岩手の東北3県の埋蔵文化財調査を支援するため、都道府県および全国の市町村に派遣を要請。香取市は、合併前の旧山田町と岩手県山田町で姉妹都市交流があったため、職員を山田町に派遣することとした。

全国の都道府県・市などから延べ93人の職員が派遣され、千葉県内では、県教育委員会と、市町村では唯一、香取市が支援に応じました。
市では、一日も早い復旧・復興の一助になればとの思いから、引き続き26年度も職員を派遣しています。

消費生活センター通信 No.3

固消費生活センター ☎(50) 1300

高額な太陽光発電の契約は 慎重に！

事例

「地域で太陽光発電システムのモニターを探している」と事業者の訪問を受けた。「電気代が今より安くなり、設置費用も売電収入ですぐに元がとれる。また、モニターになると設置費用を100万円値引きする。この地域であると2件しかないの、今日中に契約しないと値引きできない。また補助金ももらえなくなる」と長時間説明され総額300万円を契約した。

あとで考えると、支払いが不安。解約したい。

ひとことアドバイス

- ▶事業者の説明をうのみにせず、補助金が受けられる条件、発電量や売電量の目安など情報収集をしましょう。
- ▶大幅な値引きや「すぐに元がとれる」などのセールストークに惑わされず、見積もりは複数の業者から取りましょう。
- ▶訪問販売、電話勧誘販売での契約であれば、契約書面を受け取った日から8日以内であればクーリングオフができます。
- ▶不適切な勧誘を受けた場合、何か疑問に思ったときは、消費生活センターに相談しましょう。

三ノ分目の国道356号線から見える大塚山古墳は、利根川下流域最大の前方後円墳です。
全長は123mで、高さ是最も高い後円部で9.5mあります。後円部の上には、3枚の石棺材が残され、また埴輪も出土しています。墳丘の



旧小見川町の頃から指定、保護が検討されてきました。このほど市文化財保護審議会での審議を経て、6月2日、晴れて香取市の指定文化財となりました。区分は記念物（史跡）となります。
市の内外から多くの関心を集める古墳です。所有者や地元地区などと協力しながら、これまで以上にその保存に努めます。

三ノ分目大塚山古墳 新たに市指定文化財に

固生涯学習課 ☎(50) 1224

形態や石棺形式、埴輪の特徴から、当地域を代表する5世紀代の大型古墳と推定されます。（この古墳は本紙平成24年11月15日号香取遺産のコーナーでも紹介）